

かみかわ

社協だより

2016.1
第23号



ふれあいの旅 (埼玉伝統工芸会館)

目次

- P 2…………赤い羽根募金報告・歳末たすけあい
- P 3…………共同募金事業報告
- P 4・5…各地域のサロン活動
- P 6…………赤十字奉仕団活動報告等
- P 7…………ボランティアセンターより
- P 8…………各種事業報告

発行

社会福祉法人 神川町社会福祉協議会
〒367-0246
埼玉県児玉郡神川町大字関口90番地
TEL 0495-74-1188
FAX 0495-74-1156
E-mail shakyo-1188-kamikawa@crux.ocn.ne.jp

平成27年度 赤い羽根共同募金 結果報告

(平成27年12月4日現在)



歳末たけあけあい運動とは…



総合計

1,499,806円

10月から実施しました赤い羽根共同募金運動につきましては、皆さまのご協力により、先の実績額を埼玉県共同募金会に納める事ができました。

実績額の約70%が、神川町社協に配分され、「神川町を良くするため」に使われます。残りの30%は埼玉県内の、広域的な課題を解決するために使われます。

ご協力ありがとうございました。

【募金の内訳】

○戸別募金(合計)

1,321,600円

《字ごとの詳細》

新宿	62,300円
池田	85,000円
二ノ宮	50,000円
新里	103,250円
前組	52,850円
中新里	36,750円
小浜	45,850円

貫井	15,750円
植竹	180,000円
肥土	38,500円
関口	58,100円
四軒在家	22,050円
元阿保	96,600円
八日市	70,000円
原新田	20,000円
熊野堂	50,000円
元原	35,000円
渡瀬本町	54,250円
渡瀬仲町	38,500円
渡瀬上町	81,550円
下阿久原	69,300円
上阿久原	34,650円
矢納	21,350円

○学校募金(幼稚園も含む)

4,668円

○職域募金

(町内企業・施設・役場・社協など)

149,817円

○街頭募金(コスモスマツリにて)

23,721円

募金活動の展開方法

①戸別募金

地域の各家庭に募金を呼びかける

②学校募金

学校において、児童・生徒に募金を呼びかける

③職域募金

企業の従業員の方に職場での募金を依頼する

④街頭募金

街角や人の集まる場所で募金を呼びかける

⑤法人募金

企業を訪問して寄付を依頼する

⑥イベント募金

イベントを企画して募金を呼びかける

その歴史は長く、明治後期ごろから自発的な互助的精神を持った、主に救貧を目的とする民間活動として広がり、昭和初期頃から戦後にかけては、全国の各地域で民生委員(戦前は方面委員)などが中心となり、地域内での義援金品の配布や金品の持ちより運動などが行われていました。

現在では、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができよう、さまざまな福祉活動を重点的に展開する取組として、民生委員・児童委員、共同募金会(共同募金委員会)、社会福祉協議会が中心となって地域住民やボランティア・NPO団体、社会福祉施設など様々な関係機関の参加のもと展開されています。

なお、本運動で実施される募金活動は、共同募金の一環として行われています。

実施期間…平成27年12月1日、

12月31日



障害者のために…

神川町障害者 スポーツ大会



10月20日(火)、神川町B&G海洋センターにおいて、第33回神川町障害者スポーツ大会が行われました。大会参加者は、神川町身体障害者福祉会の会員の方、町内にある障害者支援施設に通う方、総勢124名の参加があり、盛大に行われました。

また、大会運営の為に、赤十字奉仕団の方々にボランティアとして参加して頂きました。



高齢者のために…

一人暮らし高齢者昼食会



10月8日(木)、町内で65歳以上のひとり暮らしの方を対象とした、昼食会が『こい家』で行われました。

談笑しながらにぎやかに食事を楽しみました。参加された方から「普段食べないようなイタリアンとかでもいいな」など貴重なご意見もありました。今後の参考にさせて頂きますので、ご意見ありましたら社協までご連絡ください。



高齢者のために…

一人暮らし高齢者 ふれあいの旅



12月3日(木)、ふれあいの旅が行われました。今年、小川町へ行き、国指定重要文化財に指定されている吉田家住宅を見学し、埼玉伝統工芸会館で和紙の紙すきの実演見学をしてきました。帰り道には、深谷市にある花園フォレストにてお買い物をしてきました。

当日は天候にも恵まれ順調に見学もでき、良い旅となりました。



サ ロ ン 訪 問

ふれあいを通じた生きがいづく
り・仲間づくり・地域の介護予防
の拠点として「ふれあい・いきい
きサロン」が町内13か所で実施さ
れています。

サロン活動は、民生委員、老人
クラブ、赤十字奉仕団、地区役員、
ボランティアなど多くの方々の協
力を頂いて行われています。

とても活気のある楽しい場なの
で、皆さんぜひご参加ください。
興味をお持ちの方は、最寄りの
サロン、もしくは社協までお問い
合わせください。



2回シリーズで各サロンを訪問
した際の様子を紹介致します。

池田サロン

11月19日(木)、池田集落センター
では、団欒のあと、ダンベル体操
が行われていました。

皆さんとても元気に、そして楽
しそうに体操されていて、楽しみ
ながら健康づくりをされています。



関口サロン

11月26日(木)、関口集落センター
では、生涯学習として、駐在所の
方から防犯講話、地域包括支援セ
ンターの職員から健康づくりの講
話が行われていました。

サロンを通しての情報交換や、
お互いに見守る大切さを実感しまし
た。



八日市サロン

11月27日(金)、八日市集会所では
演芸の催しが行われていました。

芸達者の町民の方が歌や踊りを
披露され、大きな笑い声と歓声に
集会所中が包まれていました。



むつみ会

以前から矢納の皆さんで集まって自主的に活動を行っていました。が、11月よりサロンとして登録されました。

11月30日(月)、訪問させて頂くと甘酒作りや、歌やゲームなどで、とても盛り上がっていました。



新里サロン

12月4日(金)、新里多目的集会所では、老人クラブと合同でビンゴゲームやカラオケが行われていました。

笑顔と笑い声が多くて、皆さん本当に楽しそうでした。



中新里サロン

12月8日(火)、中新里集会所におじゃましてきました。

家庭的であったたかい雰囲気の中で、皆さんとても楽しそうに談笑されていました。



サロンのための レクリエーション研修 & 孤立防止フォーラム

11月19日(木)ワープ上里にて、レクリエーション研修と孤立防止フォーラムが開催されました。神川町からは民生委員、ボランティア、役場職員、社協職員など多数参加者がありました。

午前中開催されたレクリエーション研修は、参加申込みの締切前に定員を超えてしまうほど盛況でした。

午後開催された孤立防止フォーラムでは、埼玉県社会福祉協議会事務局次長澤様の基調講演の後、新規サロンの立ち上げ、民生委員の活動、安心セーフティネット事業についての報告があり、最後には、詐欺防止の寸劇を観覧しました。



炊き出しサミット2015

開催日：平成 27 年 10 月 25 日(日)
会 場：深谷ビッグタートル

県内の赤十字奉仕団が集まり、炊き出しサミットが開催されました。各奉仕団で様々なメニューの炊き出しが行われ、出来上がった食事はチャリティウォーキングの参加者や同じ会場で開催されていた「深谷市福祉健康まつり」の来場者へ無料配布されました。

神川町はカレーライスを作り大変好評でした♪



神川町 コスモスまつり

開催日：平成 27 年 10 月 18 日(日)
会 場：神川ゆ〜ゆ〜ランド

団員 33 名で、すいとんの炊き出しを行いました。当日はお天気にも恵まれ、沢山の人出でにぎわい、300 食作ったすいとんは早々に完売しました。

すいとんの売上、団員の手作り小物を販売して得た売上、テント内に募金箱を設置して得た募金は、東日本豪雨災害の義援金として寄付をしました。



赤 十 字 奉 仕 団



活 動 報 告

研修旅行 in 鴻巣

開催日：平成 27 年 11 月 27 日(金)
行 先：埼玉県防災センター

災害を常に意識し、奉仕団員として適切な行動が出来るよう日頃から研修を行っています。今回は様々な災害を想定した疑似体験を行い、緊急時にとる行動について学んできました。地域の皆さまと共に、「大切な命を守るための行動」を考えていけたらと思います。また、こちらの防災センターは子どもから大人まで、様々な体験が出来る施設です。皆さまも足を運んでみてはいかがでしょうか。



救急法競技会 in 草加

開催日：平成 27 年 10 月 31 日(土)
会 場：草加市スポーツ健康都市記念体育館

県内の赤十字奉仕団が集まり、毎年行われる救急法競技会に、神川町から 3 チーム 6 名が「三角巾競技」「心肺蘇生競技」に出場しました。そして、見事「三角巾競技」において特別賞をいただきました。当日は出場する選手だけでなく、応援として団員が訪れ、心を一つに会場を盛り上げていました。



地域赤十字奉仕団

団員募集

地域赤十字奉仕団は、市区町村ごとに結成され、ボランティア活動を通じて、地域社会を住みよくしようという気持ちを持った人々の集まりです。

神川町の赤十字奉仕団は、上記に示したような活動の他、町内福祉施設のボランティア活動、社会福祉協議会主催事業へのボランティア活動（夏休みボランティア体験プログラム、神川町障害者スポーツ大会等）、布絵本グループによる作品の製作などを行っています。

現在神川町での登録者数はおよそ 150 名。一緒に活動して下さる団員を募集しています。老若男女問いません。興味を持たれた方がいらつしやいましたら、社協までご連絡ください。



災害ボランティアセンター運営訓練

11月28日(土)に、深谷市ボランティア交流センターで運営訓練が実施されました。

埼玉県北部の市町村社協、深谷市の友好都市である新潟県、群馬県、静岡県の社協職員、災害ボランティア登録者など100名近くの参加者がいました。

実際にボランティアセンターを運営した事のある社協の発表を聞き、そのあと、参加者全員が、各担当に分かれてボランティアセンターの運営訓練を行いました。実際に被災地支援へ行ったことのあるボランティア、社協職員が中心となり、様々なハプニングを交えながら、臨場感あふれる訓練でした。



神川町ボランティア連絡協議会 & 神川町身障福祉会 合同研修旅行

11月17日(火)に、研修旅行を実施しました。ボランティア連絡協議会から24名、身障福祉会から付添いのご家族も含め12名の方が参加しました。

行先は、埼玉県行田市にあるNPO法人CILひこうせんの運営する多機能型障害福祉サービス事業所「エコール・ド・創楽」と「それいゆ」でした。

「エコール・ド・創楽」では、障がいのある方の創作作業の様子を見学させていただきました。隣接する「それいゆ」は障がいのある方が就労訓練を行う施設でカフェとなっており、ランチで“古代米カレー”をいただきました。

往復の移動は、大型のリフト付き観光バスを借りました。そのため、車いすを利用している方、足が不自由でバスの階段を昇るのが困難な方も、リフトを使ってスムーズに車内に乗車する事ができました。



道の駅「はにゅう」にて集合写真撮影



災害ボランティア登録者募集

町内または国内での災害時に、ボランティアとして可能な範囲内で活動していただける『神川町災害ボランティア』を募集しています。ご登録いただいた方には、災害ボランティア情報、研修等のお知らせをいたします。

趣旨にご賛同いただける方は、まず社協までご連絡ください。

【連絡先】 0495-74-1188

ボランティア活動保険について

社協では、安心してボランティア活動を行う為の保険を取り扱っています。ボランティア活動中のケガ、ボランティア活動往復での事故、ボランティア先での物損事故、またはケガをさせてしまったなどの損害賠償などを補償します。

最近、大規模災害の時に、各地でボランティアを募集している所での活動を行う際にも加入する事をお勧めしているものです。

基本タイプ A	300円
基本タイプ B	450円
天災タイプ A	430円
天災タイプ B	650円

タイプごとの補償等詳細につきましては、社協までお問い合わせください。

【お問い合わせ・お申込み】 0495-74-1188

共学支援「支援ボランティア講座」開催

本庄特別支援学校で行われる行事などでボランティアとして活動するための、養成講座が開催されました。今年は本庄・児玉郡市から16名の方が参加され、障害について学び、実際に子どもたちとふれあいながら学びました。



介護者リフレッシュ旅行 が実施されました

開催日：平成27年10月21日～22日

この事業は、埼玉縣信用金庫が設立した公益財団法人さいしん福祉財団が、自宅で高齢者や病気療養者等を介護している家族介護者の方を招待し、日頃の疲れを癒していただくことを目的に行っています。

今年度は児玉郡市の方を対象に招待があり、大型観光バスで、会津芦ノ牧温泉へ行ってきました。

神川町からは、7名の家族介護者が参加し、参加された皆さんからは、「思いがけず楽しい旅行をプレゼントしていただき、また研修では介護者どうしの体験話に共感し、大変充実した時間を過ごせてリフレッシュできた」と喜びのこぼをいただきました。



全婚祝の方に ご夫婦の記念写真贈呈

町からの委託事業として、今年度も結婚50年を迎えるご夫婦に、記念写真の贈呈を行いました。ご自宅やスタジオにて、プロのカメラマンに撮影してもらい、ステキな仕上がりとなりました。今年度は19組のご夫婦にお申し込み頂きました。対象の皆さまおめでとうございます。



だまされない大使 神しいよりお知らせ

息子や孫を語る者からの、詐欺電話が多くなっています。「電話番号が変わった」「急にお金が必要だ」等の電話があれば、必ず以前から使っている電話番号にかけて確認してください。また、高齢の親族がいらっしゃる方は、詐欺電話の手口を伝える等、被害防止に取り組んでください。

町内の小学生が デイサービスセンターを訪問

総合的な学習の時間に、町内の福祉施設について学んだ子どもたちが、いこいの郷デイサービスセンターを訪れ、お年寄りと共にレクリエーションを行ったり、リコーダーの披露をしてくれたりしました。



← 丹荘小学校



青柳小学校



社協会費のご協力 ありがとうございます

法人会費 北嶋建材 様



エコキャップ回収時のおねがい

いつも、エコキャップのリサイクルにご協力頂きありがとうございます。

エコキャップをリサイクルする時に、異物が混ざっていたり、キャップにシールなどがついているとリサイクルできません。

飲料水のペットボトルのキャップのみリサイクル可能となりますので、集める時にご協力をお願い致します。

回収できないもの 大きさの違うキャップ、焼酎、ケチャップ、醤油など飲料ペットボトル以外のキャップ、金属類、スプレーのふた等

回収できない
キャップの例

